

平成24年度第3四半期決算について

平成25年1月30日



ずっと先まで、明るくしたい。

平成24年度第3四半期決算

【平成24年度第3四半期連結決算の概要】

- ・収入面では、電気事業において、販売電力量の減少はありましたが、燃料費調整の影響により料金単価が上昇したことなどから、売上高は前年同四半期に比べ3.5%増の1兆1,326億円、経常収益は3.3%増の1兆1,411億円となりました。
- ・一方、支出面では、電気事業において、原子力発電所の運転停止の影響により、火力燃料費や購入電力料が大幅に増加したため、緊急経営対策など可能な限りの経営合理化を推進し収支の改善に努めていますが、経常費用は13.4%増の1兆3,743億円となりました。
- ・以上により、経常損益は2,331億円の損失、四半期純損益は2,347億円の損失となりました。

連結

(億円、%)

	H24/3Q	H23/3Q	増 減	増減率
経常収益	11,411	11,052	359	3.3
売上高[再掲]	11,326	10,946	380	3.5
経常費用	13,743	12,116	1,627	13.4
経常損益	2,331	1,063	1,268	-
四半期純損益	2,347	905	1,442	-

個別

(億円、%)

	H24/3Q	H23/3Q	増 減	増減率
経常収益	10,720	10,311	409	4.0
売上高[再掲]	10,661	10,249	411	4.0
経常費用	13,088	11,479	1,609	14.0
経常損益	2,368	1,167	1,200	-
四半期純損益	2,371	961	1,409	-

(参考)主要諸元表

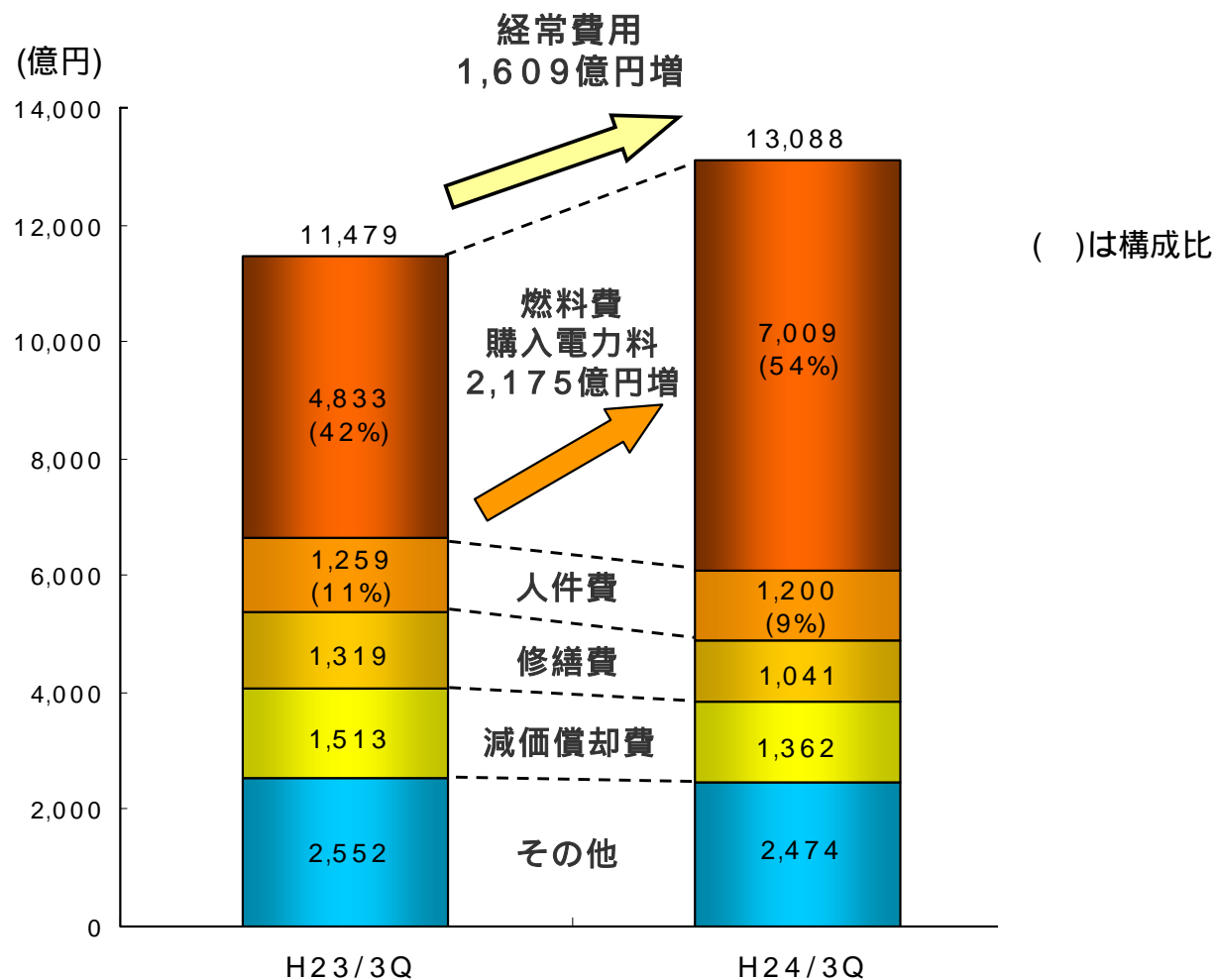
	H24/3Q	H23/3Q	増 減
販売電力量	618億kWh	627億kWh	9億kWh
原油CIF価格	114\$/b	113\$/b	1\$/b
為替レート	80円/\$	79円/\$	1円/\$
原子力設備利用率	- %	41.7%	41.7%

平成24年度第3四半期決算

【費用増加（+1,609億円）の主な要因〔個別〕】

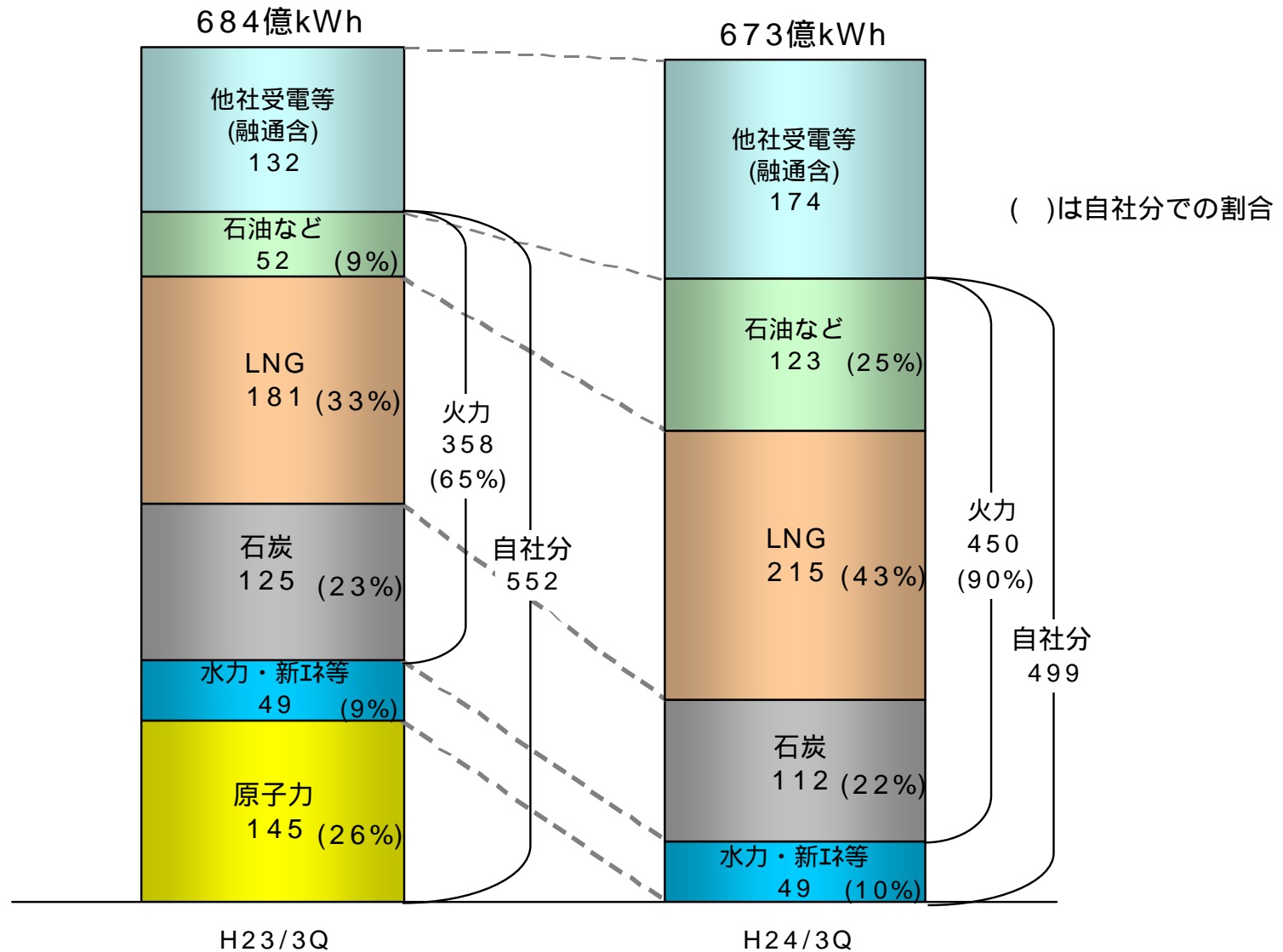
・燃料費・購入電力料の増加（+2,175億円）

[燃料費+1,512億円、購入電力料+663億円]



(参考) 平成24年度第3四半期発受電電力量(前年同四半期との比較)

- ・原子力の停止に伴い、自社火力発電電力量や他社からの受電電力量が増加



平成24年度第3四半期決算

【連結貸借対照表】

- ・負債は、有利子負債の増加などにより、1,454億円増の3兆6,854億円となりました。
- ・純資産は、四半期純損失の計上などにより、2,416億円減の6,465億円となりました。
- ・この結果、自己資本比率は低下し、14.5%となりました。

連結

(億円)

	H24/3Q末	H23年度末	増減
総資産	43,319	44,280	961
負債	36,854	35,399	1,454
有利子負債残高	26,840	24,832	2,008
純資産	6,465	8,881	2,416

個別

(億円)

	H24/3Q末	H23年度末	増減
総資産	40,206	41,109	903
負債	34,982	33,442	1,539
有利子負債残高	25,721	23,601	2,120
純資産	5,224	7,667	2,442

(%)

	H24/3Q末	H23年度末	増減
自己資本比率	14.5	19.7	5.2

(%)

	H24/3Q末	H23年度末	増減
自己資本比率	13.0	18.7	5.7

平成24年度業績予想

【平成24年度通期業績予想】

- ・昨年11月に公表した数値から変更はありません。

連結

(億円、%)

	H24予想	H23実績	増減	増減率
売上高	15,500	15,080	420	2.8
営業損益	3,350	1,848	1,502	-
経常損益	3,700	2,135	1,565	-
当期純損益	3,650	1,663	1,987	-

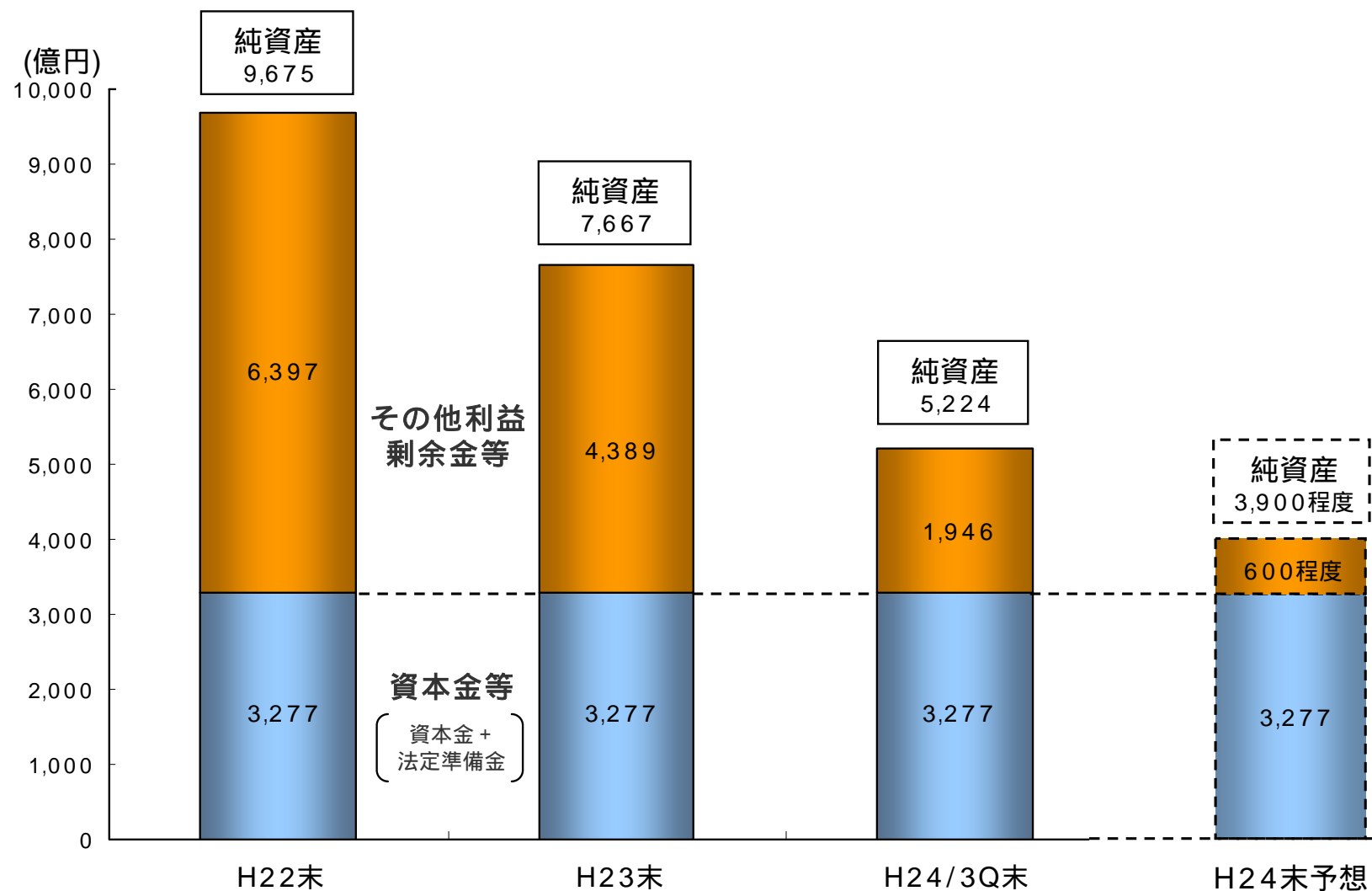
個別

(億円、%)

	H24予想	H23実績	増減	増減率
売上高	14,500	14,067	433	3.1
営業損益	3,350	1,957	1,393	-
経常損益	3,700	2,285	1,415	-
当期純損益	3,650	1,749	1,901	-

(参考) 当社の財務状況〔個別〕

- ・ 昨年から続けての損失計上により、当社の財務状況は急速に悪化



本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化などに伴い変化することにご留意ください。